

## 令和8年度広島大学文学部編入学試験 解答又は解答例 出題の意図等

分野	倫理学
----	-----

## 問Ⅰ

- (1) エウダイモニア
- (2) アタラクシア
- (3) ナーガールジュナ (龍樹や竜樹も可)
- (4) 道 (タオも可)
- (5) アガペー
- (6) 宗教的実存
- (7) アーレント (アレントという表記や, ハンナ・アーレントなどのフルネーム表記も可)
- (8) 中江藤樹
- (9) ガンディー (ガンジーという表記や, マハトマ・ガンディーなどのフルネーム表記も可)
- (10) ディープエコロジー (深層生態学も可)

【出題の意図】 倫理学の基礎知識を確認する目的での出題である。

## 問Ⅱ

(1) 解答例：無知の知とは、人間は真の知を持たないという自覚こそが知への出発点であり、自らの無知を認め、対話を通じて真理を探究していこうとする姿勢をいう。

(2) 解答例：一般意志とは、個人の私利私欲を超えて、人民全体の共通善を実現しようとする意志。人民主権の基盤として『社会契約論』で説かれた。

(3) 解答例：定言命法とは、「汝<sup>なんじ</sup>の意志の格率が常に普遍的立法の原理として妥当するように行なせよ」と定式化された道徳法則。条件付きの命令ではなく、無条件に従うべき理性の命令。

(4) 解答例：四苦とは、生・老・病・死という四つの根本的な苦しみをいう。これらは人間の存在に避けられない苦であり、ブッダが出家し真理探究を始めた契機ともなった。四苦を自覚することにより、人は人生の無常を理解し、執着を離れ、仏教の救済教理である四諦・八正道へと導かれる。

(5) 解答例：純粹経験とは、主観と客観の区別が生じる以前の直接的体験。思考や判断を加える前のありのままの経験を重視する西田独自の哲学概念である。

【出題の意図】 倫理学の基礎知識と「説明する力」を確認する目的での出題である。

## 令和8年度広島大学文学部編入学試験 解答又は解答例 出題の意図等

分 野	倫理学
-----	-----

## (1) 解答例：

2005年9月にデンマークの新聞『ユランズ・ポステン』に、預言者ムハンマドを描いた風刺漫画が掲載された。その目的は、イスラム教批判を控える知識人の態度（自己検閲）を風刺することだった。しかし、デンマークのムスリム団体はこの漫画に抗議し、この騒動は世界中の新聞で記事になった。それらの報道では風刺漫画が再掲されたため、抗議活動は世界中のムスリムに拡大してしまった。抗議活動はエスカレートし、中東では結果として100人以上の死傷者が出る始末となり、インドの政治家によって漫画家の首に懸賞金がかけられ、デンマーク製品の不買運動も起こり、デンマークは多大な経済損失を被った。

## (2) 解答例：

以上の衝突は、単に集団が異なれば重視される価値観も異なる、という話ではない。悲嘆に暮れたムスリムたちは漫画家と深く対立したが、デンマークのジャーナリストはその漫画をまったく問題だと考えなかったのである。

## (3) 解答例：

特定の存在（この事例においてはムハンマド、コーラン、アッラー）の権威と密接に結びついた規範。

【出題の意図】 英文を読解し、論点を適切に抽出する能力を確認する目的での出題である。

分野

日本史学

問二

- (一) 脇往還 (わきおうかん) 江戸時代、五街道とその支線以外の勘定奉行支配の街道。脇街道とも。
- (二) 宗門人別改帳 (しゅうもんじんべつあらためちょう) キリスト教禁制の徹底をはかるために作成された帳簿。寺院が檀家であることを個人ごとに証明した。戸籍としての役割も果たした。
- (三) 弾左衛門 (だんざえもん) 江戸時代、水戸藩領と日光神領を除く関東・伊豆・甲斐・陸奥のエタ、非人等を支配する穢多頭の世襲名。

【出題の意図】各歴史用語を正しく読み、その意味を適切に把握し、整った文章で表現できるかを問う問題である。

問二

- (一) 天道は、満るものがあれば、これを欠き、謙るものに益すものだという。盛なる者は衰え、奢る者は必ず亡ぶ。人の世の吉凶禍福は、古今珍しくないといえども、代々の権門の栄辱が多い中で、最近の田沼家を超えるものはないだろう。

(二) 徳川吉宗

(三)

- (b) 被為入し (いらせられし)  
(d) 侍従四品 (じじゅうしほん)

(四)

- (ア) 將軍  
(イ) 老中○  
(ウ) 旗本  
(エ) 御目見

分野

日本史学

(五)

- (ア)蝦夷地の直轄・開発を計画した。○
- (イ)幕府が倭約、緊縮財政を奨励した。
- (ウ)物価の引き下げをねらい、株仲間解散令を下した。
- (エ)飢饉の教訓をうけ、全国的に貯穀奨励などの社会政策を採用した。
- (オ)米切手改印制が幕府と諸藩との矛盾を激化させた。○

【出題の意図】史料の読み解き能力を問い、関係する背景知識を正しく把握しているかどうかを問う問題である。

問三

(一) 条約勅許（慶応元年のもの）

安政の五ヶ国条約の無勅許状態を解決するために生じた出来事であったこと、英仏蘭米の連合艦隊が兵庫沖に侵入して圧力をかけたこと、孝明天皇が通商条約を認めたことで条約破棄論は以後争点とならなくなったことなどを説明する。

(二) 台湾出兵

台湾における漂着琉球人の殺害事件への対応として引き起こされたこと、日清戦争の危機につながったが大久保利通の北京談判によって回避されたこと、琉球処分につながったことなどを説明する。

(三) 日比谷焼き討ち事件

日露戦争における講和条件への不満から発生したこと、都市住民の暴力が顕然化したこと、大都市をはじめ他の都市にも波及したことなどを説明する。

(四) 大正政変

第一次憲政擁護運動によって第三次桂内閣が倒された事件であること、陸軍の二個師団増設問題をめぐる陸相上原勇作の辞任に端を発していたこと、大正デモクラシーへの画期となったことなどを説明する。

分野
----

日本史学
------

(五) 満州某重大事件

張作霖<sup>りん</sup>が奉天駅近くで乗車していた列車を爆破され死亡した事件であること、  
関東軍の独断により行われたものであったこと、事後処理をめぐり田中義一内  
閣の辞職につながったことなどを説明する。

【出題の意図】各語句（事象）に関し、内容・背景・影響を適切に把握し、整った文章  
で表現できるかを問う問題である。

## 令和8年度広島大学文学部編入学試験 解答又は解答例 出題の意図等

分野

地理学

## I

基礎的な英語の能力を問う問題。

(1)

&lt;解答例&gt;

人口移動とは、個人や世帯、あるいは社会集団による新たな地理的場所への相対的に恒久的な移動を意味する。引っ越しなどに代表される短距離の居住移転とは異なって、人口移動では国家間移動や国内地域間移動を含んだ、より長距離の移動になりがちな傾向にある。

(2)

&lt;解答例&gt;

発展途上国の紛争等により生じる難民

(3)

&lt;解答例&gt;

結局のところ、人口移動とは、日常生活を構成する複雑な意思決定とは無関係な、個人の意味決定による孤立した出来事ではなく、個人のライフコースを通じて生じる現象とみなすのが適切と言える。

## II

(1)

代表的な工業（自動車、セメント、ビール）を取り上げ、工業立地論、工業の一般的な立地特性についての理解を問う問題。

&lt;解答例&gt;

A 自動車工場 B ビール工場 C セメント工場

理由：セメント工場は原料（セメント）産地指向、ビール工場は市場指向の立地を示す。自動車は愛知県や関東地方が生産の中心であることによる。

(2)

代表的なエネルギー資源（原油、石炭、天然ガス）の生産国についての知識をみる問題。同時に、増加率の意味を正しく理解しているか、基礎的な計算を行わせることにより、試している。

&lt;解答例&gt;

1) X 原油 Y 石炭 Z 天然ガス

2) アメリカ合衆国

3)  $(15769-14835) / 14835 * 100 \div 6.29$       6.3%

(3)

近年、地球環境問題の観点から再生可能エネルギーが着目されている。その背景や再生可能エネルギーを利用することの意義、及び普及における課題についての知識や理解を問う問題。

&lt;解答例&gt;

1) 水力 地熱 風力など

2) 再生可能エネルギーは、化石燃料と異なり、CO<sub>2</sub>をほとんど排出しない。これは、気候変動の主要因である温室効果ガスの削減に寄与し、地球温暖化を抑制するために重要である。再生可能エネルギーの利用により、大気汚染を減らし、自然環境や生態系への負荷を軽減することができる。

3) 再生可能エネルギーの多くは、自然条件に依存するため、発電量が一定ではないという問題がある。例えば、太陽光発電は天候や昼夜の影響を受け、風力発電も風速の変化によって発電量が変動する。加えて、初期の設備投資が大きく、送電網の敷設、蓄電設備も必要となり、普及するにはコスト面での問題もある。

## 令和8年度広島大学文学部編入学試験 解答又は解答例 出題の意図等

分 野	地理学
-----	-----

(4)

人文地理学の基礎的なキーワードについての知識や理解を問う問題。

&lt;解答例&gt;

- ・オーバーツーリズム

観光地に過剰な数の観光客が集中することで、地域の環境や住民の生活、インフラに悪影響を及ぼす現象である。自然環境の破壊や文化遺産の損傷、交通渋滞、物価上昇などが起こり、住民が観光客の増加に不満を抱くなど、地域の持続可能性や住民の生活の質が脅かされる。

- ・静脈産業

リサイクルや廃棄物処理、再生資源の利用など、廃棄物を回収し再利用する産業を指す。動脈産業が資源を供給し商品を生産するのに対し、静脈産業はその逆で、資源の循環利用を目的としている。資源の枯渇や環境問題が深刻化する中で、その重要性が高まっている。

- ・地産地消

地域で生産された農産物や加工品を、その地域内で消費することを指す。新鮮で安全な食材が得られるだけでなく、輸送コストを削減し、CO<sub>2</sub>排出を抑えることで環境負荷を軽減する効果がある。また、地域経済を活性化し、生産者と消費者の顔の見える関係を強化することにもつながる。

- ・農業の6次産業化

農業（1次産業）に加え、食品加工（2次産業）や流通・販売（3次産業）を農家自らが手がけ、付加価値を高める取り組みである。農産物の加工や直売所の設置などにより、農家が所得を増やし、地域経済を活性化させる効果がある。

- ・商店街の空洞化

商店街において店舗の閉店や移転が相次ぎ、活気が失われる現象を指す。大型ショッピングモールやネット通販の普及、人口減少や高齢化の進行が主たる原因である。これにより、地域経済の衰退や生活利便性の低下が進み、地元住民の交流やコミュニティの維持が困難になる。

## III

(1)

自然地理学の基礎的なキーワードについての知識や理解を問う問題。

&lt;解答例&gt;

- 最近の地質時代に繰り返し活動し、今後も活動する可能性のある断層
- 大陸棚の沖にある大陸斜面と大洋底との境界付近にある細長い凹地地形で、深さ6000m以上となるものが多い。海洋プレートが大陸プレートの下に沈み込むことによって形成されたと考えられ、陸側斜面の傾斜角が大洋側のそれより大きい。日本列島の太平洋側に日本海溝、千島海溝、南西諸島海溝が分布する。
- 生物の地理的分布の特徴や、その歴史の変遷、環境への適応などを研究する学問分野である。動物地理学と植物地理学に分けられる。日本では自然地理学の分野よりも生物学で研究されていることが多い。
- 上流の湿潤地域の水が乾燥地域を流れる河川のことであり、ナイル川などが代表的な例である。  
外来河川は乾燥地域にとっては貴重な水源であり、灌漑農業が発達しているところが多い。

(2)

自然地理学に関する基礎的な知識や理解を問う問題。

&lt;解答例&gt;

- 1) ○      2) ×      3) ×

## 令和8年度広島大学文学部編入学試験 解答又は解答例 出題の意図等

分野

地理学

(3)

扇状地の自然地理を例に自然地理学に関する基礎的な知識や理解を問う問題。

&lt;解答例&gt;

a 砂礫<sup>されき</sup>      b 伏流      c 集落

(4)

氾濫原の自然地理を例に自然地理学に関する基礎的な知識や理解を問う問題。

&lt;解答例&gt;

氾濫原の河川沿いに発達する自然堤防上では、集落や畑、果樹園として利用され、その背後の後背湿地では水田として利用されていることが多い。自然堤防は周辺に比べて高く、小規模な増水でも冠水せず、相対的に乾燥していることから生活環境として適当であるとともに、水田耕作をするためには複雑な灌漑が必要なことも関係していると思われる。一方、後背湿地は自然堤防と山地などに囲まれた低平な排水不良地であり、粘土など細粒物質が堆積した湿地であり、水田として利用するのに適している。

(5)

気候学に関する基礎的な知識や理解を問う問題。

&lt;解答例&gt;

ケッペンの気候区分でA f 気候は、最寒月平均気温が18℃以上である熱帯気候うち、最乾月平均降水量が60mm以上の場所である。気温の年較差が小さく、年間を通して降水量の多い場所である。一方で、気温の日較差が大きく、毎日のように短時間の降水があることが特徴でもある。



## 令和8年度広島大学文学部編入学試験 解答又は解答例 出題の意図等

分野	英米文学語学
----	--------

## 問 I

## 【出題の意図】

本問題は、英米文学作品の一節を精確かつ適切に日本語へ翻訳する力を測定することを目的としている。具体的には、英文中の語句や構文を正しく読み取る力、文脈に沿って作品の内容を理解する力、そして読み取ったことや理解した内容を的確な日本語に置き換える力を評価する。

## 【解答例】

ウィリアム・フォークナー著，諏訪部浩一訳『八月の光』(上)，岩波書店，2016年，pp. 7-9を参照。

令和8年度広島大学文学部編入学試験 解答又は解答例 出題の意図等

分 野	英米文学語学
-----	--------

問Ⅱ

【出題の意図】

本問題は、日本語の文章を正確かつ自然な英文に翻訳する力を測定することを目的としている。具体的には、日本語の文章に込められた意味・文脈・論理構造を的確に把握する力、適切な英語の語彙や構文を選択して用いる力、そして自然で流暢な英文に置き換える力を評価する。

【解答例】

Patricia Ackert and Linda Lee 『Discoveries & Findings』松柏社、2007年、p. 3を参照。

分野

ドイツ文学語学

## 問 I

「なんて天気なの！」と Doris が言いました。彼女は3人の友人と一緒に Garmisch-Partenkirchen のスキースタジアム（スキージャンプ台）にいました。「そうだね、予報通りとてもいい天気だね」と Piotr が付け加えます。「じゃあ、たぶん10時間は歩くことになるけど、今日中に Zugspitze に到着するように出発しよう」と Leandra は提案しました。

（ハイキング）グループは最初の山小屋に到着しました。「ちょっと休憩しようよ、いい？」と Florian が尋ねます。「いいよ」と Leandra が答えます。「今まではとても素晴らしかったね、とくに渓谷がね」と続けます。

「そうだね」と Piotr も同意します。「だけど、あそこは湿気がすごかったね、すごく湿っていたよ」と続けます。

4人の友人はさらに歩き続けました。太陽が照っています。数時間後、彼らは次の山小屋に到着しました。

「今回はもっと長く休憩しようよ」と Doris が言いました。彼らは食べ物と飲み物を注文しました。

## 出題の意図

ヨーロッパ言語共通参照枠（CEFR）の A2 レベル程度の文章が正しく理解できているかを問う。また、物語文である点を踏まえた上で、日本語として自然な訳語が与えられているかを問う。

分野

ドイツ文学語学

## 問Ⅱ

(1) ( ① ob )

(2) ( ② mit )

(3) ③和訳

あなたは外を見ておられますが、それはとりわけ今はなさらないでください。  
誰もあなたに助言することはできないのです。誰もできないのです。

(4) ④和訳

あなたが書かずにはいられない理由を探ってください。  
その理由があなたの心の奥底で根を張っているのかどうか、確かめてください。

(5) リルケは19世紀後半にプラハに生まれ、若くして士官学校に入学したが軍隊が合わず、プラハ大学、ミュンヘン大学で学び、心の内面を描く詩作に傾倒する。ロシア、ベルリン、パリなどを旅し、造形美術にも関心を持ちロダンと交流した。詩集を折々に発表し、『マルテの手記』『ドゥイノの悲歌』等が代表作である。

(6)

1. ( ○ )

2. ( ○ )

3. ( × )

4. ( ○ )

5. ( × )

## 出題の意図

ドイツ語の手紙の基礎的形式を理解しているか、内容を読み解けるか、ドイツ文学史の基礎知識を問うている。

令和8年度広島大学文学部編入学試験 解答又は解答例 出題の意図等

分野

ドイツ文学語学

問Ⅲ

(1)

- |                          |       |                   |       |
|--------------------------|-------|-------------------|-------|
| ① Friedrich Schiller     | ( イ ) | ⑤ Michael Ende    | ( オ ) |
| ② Johann Wolfgang Goethe | ( キ ) | ⑥ E.T.A. Hoffmann | ( ウ ) |
| ③ Karl Marx              | ( ク ) | ⑦ Martin Luther   | ( エ ) |
| ④ Wilhelm Humboldt       | ( ア ) | ⑧ Walter Benjamin | ( カ ) |

(2)

ア 中世ドイツの各地の宮廷文化の中で詩人や騎士や貴族によって盛んに創作された恋愛抒情詩。フランスの吟遊詩人からの影響も受けた。詩の技巧が洗練されており、前節と後節から成り、巧みに韻を踏んでいる。ヴァルター・フォン・デア・フォーゲルヴァイデは中世最大のミンネ歌人である。

イ ある主人公の人間形成の過程が描かれる長編小説のこと。主人公は現実社会のさまざまな場面で経験を積み、危機を乗り越えて成長していく。バロック文学では三十年戦争の戦禍を生き抜いた若者を描いたグリーンメルスハウゼンの『阿呆物語』がある。代表的な教養小説として、ゲーテが描いた、商人の若者が成長していく長編小説『ヴィルヘルム・マイスターの修業時代』があげられる。

ウ メルヒェンは民間に伝承する素材を扱った短い散文の物語や、作家が創作した短い散文の物語を指している。前者ではとりわけグリム兄弟による『グリム童話』が知られている。『白雪姫』『灰かぶり』『赤ずきん』等、今日でも子ども達によく読まれている。各国語に翻訳されている。後者では、E.T.A.ホフマンの『くるみ割り人形』などが知られる。

エ 物語の導入部を外枠として、その内側に短い物語をはめこんだ物語形式を指す。いくつもの物語がはめ込まれる場合もある。ゲーテやティーク、E.T.A.ホフマンなどもこの物語形式を創作に利用した。19世紀ドイツ文学では重要な語りの形式であった。

オ 20世紀のドイツの劇作家ベルトルト・ブレヒトが提唱した演劇。伝統的な、感情移入するイリュージョンの演劇に対して、ブレヒトの演劇では、舞台は叙事詩のように物語り、観客は舞台の出来事に対して距離をとって批判的に観ることを要求される。俳優も感情移入をして役の人物になりきるのではなく、演技をしながら批判的にとらえる。叙事的演劇は、社会変革のために劇を役立てようとして、ブレヒトがたどり着いた演劇である。

出題の意図

(1)の問題では、ドイツ文学史の中でも重要な人物の主要作品や事項に関する基礎的知識を問うている。

(2)の問題では、語群から用語を二つ選び、ドイツ文学の基礎的知識、ジャンルと特徴について短文で説明できるかを問うている。内容に応じて加点法によって評価する。

令和8年度広島大学文学部編入学試験 解答又は解答例 出題の意図等

分 野	ドイツ文学語学
-----	---------

#### 問IV

現在形の文は過去の出来事をあえて現在形で表すことで、読者を出来事に引き寄せ、今入ってきたニュースであるという印象を与える狙いがある。一方、現在完了形は過去の出来事の結果が継続していることを意味するため、現在完了形の文は、レーバークーゼンが勝利した事実を伝えつつ、その結果がフランクフルトの3連勝を阻止したことや、試合後のヒュルマンド監督のスピーチなどにつながることを示唆する狙いがある。また、一般に口語では現在完了形が好んで使用されることから、記事をより身近に感じさせる狙いもあると考えられる。

(247 字)

#### 出題の意図

新聞や雑誌のニュース記事の冒頭部分では、過去に生じた出来事であっても、現在形や現在完了形が選択されることが多い点についての言及があるかどうかを問う。また、その際、その理由についての説明（一般的には、読者に臨場感を伝えるためにこうした時制が選択されると考えられている）があるかどうかを問う。

令和8年度広島大学文学部編入学試験 解答又は解答例 出題の意図等

分野	ドイツ文学語学
----	---------

問V

- (1) Er wird in (ungefähr / etwa) einer Stunde zurückkommen.
- (2) Wissen Sie, warum sie heute nicht kommt?
- (3) Ich reise morgen ab.
- (4) Wer hat mich angerufen?
- (5) Wenn es morgen regnet, fällt der Ausflug aus.

出題の意図

ドイツ語の基礎力、表現力を問うている。

## 令和8年度広島大学文学部編入学試験 解答又は解答例 出題の意図等

分野

言語学

## 問1

## &lt;出題の意図&gt;

英語で書かれた言語学のテキストを訳すことで英語能力をはかる。

## &lt;解答例&gt;

① もし活動している歴史言語学者に「なぜ言語変化を研究するのか」と尋ねれば、さまざまな理由を挙げるであろうが、必ず含まれる答えは、「楽しくて刺激的で、知的で魅力的」「言語学の中でも最もホットな話題を扱っている」「言語理論や人間性の理解に重要な貢献をしている」といったものになるであろう。

② [その理由の]一つは、言語がどのように変化するかを理解することで、言語そのものについての理解が深まり、言語がどのように機能し、構成要素がどう組み合わさっているか、そして一般的にそれらがどのように動くか、ということがよく分かるようになることである。

③ 歴史言語学の成果は、言語学を超えて社会的に関心のある歴史的問題の解決にも活用されてきている。

④ 個別言語を人文学的に研究する人々にとって、言語の発達に対する歴史的な洞察によって提供される深みがなければその分野は非常に貧弱なものとなるであろう。例えば、どのように変化してきたかといった見識もない、フランス語、ドイツ語、イタリア語、スペイン語、または他の言語の近代以前の[いかなる領域の]文学研究を想像してみよ。

⑤ 歴史言語学者が言語変化を研究し、この分野に情熱を持つという非常に重要な理由として、歴史言語学が言語学の他の領域や言語理論に大きく貢献しているということがある。

⑥ 例えば、人間の認知や人間の言語習得能力は言語学における中心的な研究の関心事であるが、歴史言語学はこの目標に大きく貢献する。

⑦ 言語において何が変化できて、変化できないのか、そして言語変化において許される方法と不可能な方法をより正確に決定づけることで、普遍文法、言語類型論、そして人間の認知全般の理解に大きく貢献することになる。これは、我々の人間性そのものを理解するための根本的なものである。

⑧ (社会言語学を除けば)他のどの言語学の下位分野よりも、多くの言語学者が歴史言語学を専門分野の一つとして挙げている(必ずしも第一または主専攻でなくても)。

⑨ つまり、実際に活動している歴史言語学者が多く存在するのは明白であるということである。しかしながら、これは一見した言語学の教育課程における必修科目の一覧や、多くの専門的な言語学会での論文のタイトル、そして言語学の学術誌の目次から受ける印象とは対照的に見えるかもしれない。

⑩ それにもかかわらず、これまで果たしてきた役割、そして言語学全体の主たる目標に貢献し続けていることを考えれば、歴史言語学は言語学の主要で注目される領域であるし、そうあるべきであろう。



## 令和8年度広島大学文学部編入学試験 解答又は解答例 出題の意図等

分野

言語学

## 問2

## &lt;出題の意図&gt;

形態分析を通して、言語学の基礎学力をはかる。

## &lt;解答例&gt;

この動詞形態は、3つの時制（「現在」「点過去」「線過去」）と、2つの屈折クラス（第1・第2変化）を示している。

動詞の最も外側の語尾は、主語の人称・数を示している。これらの語尾は、第1変化と第2変化の両方で共通している。ただし、時制によって以下のように異なる。また、点過去の1人称単数形は、活用クラスによって異なる。

時制	1人称単数	2人称単数	3人称複数
現在	-o	-s	-n
点過去	-é / -í	-ste	-ron
未来	-é	-ás	-án

線過去は、第1変化では **-aba**、第2変化では **-ía** という接尾辞で示される。

現在形と点過去形には、特別な時制マーカーは存在しない。しかし、これらの時制は、それぞれ異なる人称・数の語尾によって区別される。

未来形では、動詞の不定形と同じ形に、別の人称・数語尾が追加される。

不定形と現在形では、動詞の語幹の後に母音 **-a** または **-e** が続き、これが第1変化と第2変化を区別する。

点過去では、第2変化は代わりに母音 **-i**（3人称複数形では **-ie**）を持つ。線過去では、1人称単数のための特別な語尾（テーマ母音）は存在しない。現在形と点過去形では、1人称単数形にテーマ母音は含まれない。

これらの活用パターンは、多くの依存関係を示す。すべての人称・数語尾は、時制を示す役割も果たしているため、時制の性質と人称・数の性質を累積的に表していると言える。点過去の1人称単数語尾は、さらに活用クラスの情報も累積的に表す。線過去の時制接尾辞も、活用クラスの情報を示しているため、これらは活用クラスと時制の性質を累積的に表す。線過去における1人称単数語尾の欠如（ゼロ形態素）は、時制を間接的に示す手がかりとなる。

このデータは、「拡張表出」も示している。第2変化の点過去形における **-ie** テーマ母音は、3人称複数形にのみ特有であるため、動詞形 **comieron**（彼らは食べた）では、人称・数の情報が2回示されている（また、点過去の時制情報も同様に2回示されている）。

未来時制の独自の語尾は、不定形とほぼ同一の特別な形に追加される。したがって、「未来時制」という性質は、**-ar / -er** の語幹部分と語尾の両方に分散して表されている。

**comieron:**

**-ie** : 第2変化のテーマ母音として点過去と活用クラスを示す。

**-ron** : 3人称複数と点過去を示す。

**hablaré:**

**hablar** : 不定形（語幹＋テーマ母音）

**-é** : 未来時制と1人称単数を示す。